

## 蒲生干潟の地形調査80 2022年12月

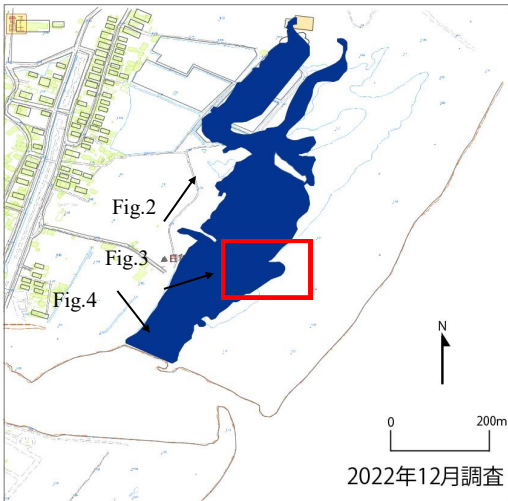


Fig.1 GPS 簡易測量結果



Fig.2 潟湖北側の様子（南側からドローン撮影）



Fig.3 潟湖中央部の様子（南西側から撮影）



Fig.4 潟湖南側の様子（北西側からドローン撮影）

調査日 2022年12月23日（金）9:40～11:00 ※干潮時刻9:03（潮位107cm）

Fig.1はGPS簡易測量による12月の汀線である。潟湖最北部は、2022年11月の調査と同様に、今回の調査でも潟湖が出現していた。南東側潟湖は11月の調査と同様に接続していた（Fig.1□部分、Fig.3□部分）。潟湖中央部東側および西側は広く浸水し汀線の状態が前回12月に比べ大きく変わった（Fig.1, Fig.2）。七北田川河口付近では、今回も右岸砂州が大きく張り出していた（Fig.4）。前回までの調査と同様に左岸砂州は見られない。